



# 朝一小だより

活気があふれ、心が躍り、一人一人がより良く生きる学校 789

Tel048-461-0052 <http://www.asakadailshou.city-asaka.ed.jp/>

学校教育目標

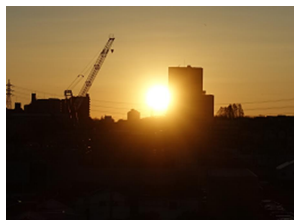
- ・考える子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



朝霞市立朝霞第一小学校

令和6年1月9日

児童数 585名



## 変わることをおそれない

校長 金子 二郎

辰年の令和6年も初日の出に恵まれ始まりました。一条院の黒目山閻魔寺門前の立派な門松を目にし新年の門出を清々しい気持ちで迎えることができました。そして本日、本校では3学期がスタートしました。今年も保護者や地域の皆様のお力添えの下、一人一人の児童にとって、豊かな学びの場を創り上げていくことができればと改めて気を引き締めております。何卒よろしく願いいたします。



元日早々に報道されたニュースに耳を疑いました。午後4時頃、石川県能登地方を震源として最大震度



7を観測した能登半島地震はその後も強い余震が毎日のように続き、7日時点で未だ被害の全容が把握できていません。観光地としても賑わいを見せていた輪島の朝市が灰燼に帰してしまいました。久しぶりに里帰りした家族や友人と共に穏やかに新春の訪れを祝っていた矢先、すべてが一変してしまった方々の気持ちに思いを寄せると言葉になりません。冷酷にも、災いは幸せな新年への願いも待つ

てはくれないという現実を突きつけられました。誰もが一年を通して大晦日まで頑張り、これまでのように穏やかに新年を迎えるということは、決して当たり前ではないということに気付かされました。今日一日を精一杯生きることの意味を考えなければならぬとも思いました。その上で、昨日までのことが当たり前ではないのであれば現状に安易に満足することなく、今日からもより良く生きることができればとも願います。批評家の東浩紀さんがその著書「訂正する力」(朝日新書)の中で次のように述べています。「今の日本に必要なのは『訂正する力』です。日本は魅力的な国です。けれどもさまざまな分野で行き詰っています。(中略)そこで必要になるのは(中略)ひとりひとりがそれぞれの現場で少しずつ変えていくような地道な努力だと思います。(中略)ものごとをまえに進めるために、現在と過去をつなぎなおす力、それが本書で言う『訂正する力』です。(中略)いまの日本には訂正できない土壌がある。だからみな訂正する力を発揮できない。ここを変えねばなりません。これは民主主義の



話とも関わります。(中略)訂正できる土壌をつくることはとても大事です。『ひとの意見は変わるものだ。われわれも意見が変わるし、あなたがたも意見が変わる』という認識をみなで共有しなければなりません。これは教育にも関わります。小学校ぐらいから、話し合いの時間をつくり、「たしかにあなたの意見は正しいかも」と気づき自分の意見を変えていく、また他人の変化も認めあうという訓練を積み重ねるべきです。それは『論破』を目的としたディベートとは似て非なるものです。」本校は今年開校150周年を迎え、今月31日には実行委員会の皆様のご尽力により記念式典を挙行政ます。これまで同様、そしてこれまで以上に良い「膝折学校」を作り上げていくために全力を尽くしてまいります。



話とも関わります。(中略)訂正できる土壌をつくることはとても大事です。『ひとの意見は変わるものだ。われわれも意見が変わるし、あなたがたも意見が変わる』という認識をみなで共有しなければなりません。これは教育にも関わります。小学校ぐらいから、話し合いの時間をつくり、「たしかにあなたの意見は正しいかも」と気づき自分の意見を変えていく、また他人の変化も認めあうという訓練を積み重ねるべきです。それは『論破』を目的としたディベートとは似て非なるものです。」本校は今年開校150周年を迎え、今月31日には実行委員会の皆様のご尽力により記念式典を挙行政ます。これまで同様、そしてこれまで以上に良い「膝折学校」を作り上げていくために全力を尽くしてまいります。

あなたがこの世で見たいと願う変化に、あなた自身がなりなさい (マハトマ・ガンディー)